



2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年5月14日

上場会社名 アトミクス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4625 URL https://www.atomix.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮里 勝之
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理統括部長 (氏名) 富士田 学 (TEL) 03 (3969) 0471
 定時株主総会開催予定日 2025年6月27日 配当支払開始予定日 2025年6月30日
 有価証券報告書提出予定日 2025年6月27日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の連結業績(2024年4月1日~2025年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	12,348	1.9	350	△2.6	365	△4.4	228	△4.3
2024年3月期	12,122	6.4	360	131.5	382	113.3	239	192.4

(注) 包括利益 2025年3月期 257百万円(△13.7%) 2024年3月期 298百万円(192.1%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	43.00	—	2.2	2.4	2.8
2024年3月期	44.96	—	2.4	2.6	3.0

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	15,025	10,351	68.9	1,945.17
2024年3月期	15,190	10,188	67.1	1,915.14

(参考) 自己資本 2025年3月期 10,351百万円 2024年3月期 10,188百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	1,020	△652	△131	2,831
2024年3月期	493	△651	△183	2,594

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	0.00	—	17.00	17.00	95	37.8	0.9
2025年3月期	—	0.00	—	17.00	17.00	90	39.5	0.9
2026年3月期(予想)	—	0.00	—	17.00	17.00		32.3	

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,200	7.0	170	62.1	174	61.5	106	78.2	19.92
通期	13,000	5.3	440	25.4	450	23.1	280	22.4	52.61

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
 新規 一社(社名)一、除外 一社(社名)一

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期	7,242,000株	2024年3月期	7,242,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期	1,920,245株	2024年3月期	1,921,945株
③ 期中平均株式数	2025年3月期	5,321,542株	2024年3月期	5,318,400株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年3月期の個別業績(2024年4月1日~2025年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	10,976	2.1	275	14.9	301	9.5	183	12.7
2024年3月期	10,752	5.2	239	104.5	275	74.4	162	148.4
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2025年3月期	34.41		—					
2024年3月期	30.55		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2025年3月期	13,616		9,283		68.2	1,744.52		
2024年3月期	13,815		9,178		66.4	1,725.29		

(参考) 自己資本 2025年3月期 9,283百万円 2024年3月期 9,178百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページの「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益及び包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(会計方針の変更)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	18
(重要な後発事象)	18

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、経済活動の正常化が進み、個人消費や設備投資が堅調に推移し緩やかな回復傾向でありましたが、地政学的リスク及び円安を要因とした終わりのみえないエネルギーや原材料価格の高騰が続いており先行きが不透明な状況が続いています。このような状況の中、当社グループは生活者ファースト・顧客ファーストを徹底し、環境に配慮した製品の開発を進めるとともに、高騰する原材料・エネルギー・物流コストを抑えるべく生産性の向上を行い利益確保に努めていますが、高騰し続ける原材料価格に対し自助努力で厳しい部分については順次価格改定を行い対応してきました。

この結果、当連結会計年度の経営成績は、売上高123億48百万円（前連結会計年度121億22百万円）、営業利益3億50百万円（同 3億60百万円）、経常利益3億65百万円（同 3億82百万円）親会社株主に帰属する当期純利益2億28百万円（同 2億39百万円）となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりです。

<塗料販売事業>

道路用塗料においては、「国土強靱化」「維持・補修」の施策から公共工事の発注が順調に推移し路面標示塗料、剥落防止対策として補修関連製品が伸長し前年を上回りました。また、当社が交通安全の一環で行っている「地図管理システム」が警察庁に採用されましたので今後県警への営業活動を活発化していきます。建築用塗料においては、戸建ての需要は継続して低迷しているものの、水性系の屋根材が伸長し前年を上回りました。床用塗料においては、第4四半期期間には当社が主力顧客としている工場ユーザーの設備投資の動きが鈍くなりましたが、高耐久製品及び水性関連製品が伸長し前年を上回りました。家庭用塗料においては、継続して行っている新規ホームセンターへの企画提案活動により販路が拡大し前年を上回りました。アトムレイズ（水性アクリルゴム系塗膜防水材料）は、中間期までは工事案件が減少し厳しい状況でしたが、下期以降は案件が受注でき前年を上回りました。

この結果、当連結会計年度の塗料販売事業の売上高は、前年同期と比べて2億37百万円増加し、115億1百万円（前年同期比2.1%増）となりました。

<施工事業>

床材工事の受注が減少し、また、子会社アトムテクノスで受注した工事が前年よりも進行による出来高が少なかったため前年を下回りました。

この結果、当連結会計年度の施工事業の売上高は前年同期と比べて11百万円減少し、8億47百万円（前年同期比1.3%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

① 資産、負債及び純資産

当連結会計年度末における総資産は、前連結会計年度末に比べて1億64百万円減少し、150億25百万円となりました。この要因となった流動資産、固定資産の状況は次のとおりです。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて5億93百万円減少し、87億9百万円となりました。これは主に、現金及び預金で2億36百万円増加したものの、受取手形、売掛金及び契約資産で6億48百万円、電子記録債権で15百万円、原料及び貯蔵品で98百万円減少したことによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて4億28百万円増加し、63億15百万円となりました。これは主に、建物及び構築物で76百万円、機械装置及び運搬具で1億78百万円、無形固定資産（ソフトウェア）で40百万円、その他（長期前払費用）で70百万円増加したことによるものです。

また、負債及び純資産の状況は次のとおりです。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて3億52百万円減少し、40億52百万円となりました。こ

れは主に、その他（主に設備関連支払手形及び電子記録債務）で91百万円増加しましたが、支払手形及び買掛金で2億84百万円、電子記録債務で1億32百万円減少したことによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて24百万円増加し、6億20百万円となりました。これは主に、役員退職慰労引当金で10百万円、株式給付引当金で16百万円増加したことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べて1億63百万円増加し、103億51百万円となりました。これは主に、配当金で95百万円減少したものの、その他有価証券評価差額金で16百万円、親会社株主に帰属する当期純利益で2億28百万円増加したことによるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果、得られた資金は10億20百万円（前連結会計年度は4億93百万円獲得）となりました。これは主に、仕入債務の減少で4億16百万円、法人税等の支払額で1億35百万円支出したものの、税金等調整前当期純利益により3億31百万円、減価償却費で4億10百万円、売上債権の減少で6億87百万円、棚卸資産の減少で1億62百万円増加したことによるものです。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果、使用した資金は6億52百万円（前連結会計年度は6億51百万円使用）となりました。これは主に、有形固定資産の取得で4億69百万円、無形固定資産の取得で1億83百万円支出したことによるものです。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果、使用した資金は1億31百万円（前連結会計年度は1億83百万円使用）となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出で15百万円、配当金の支払額で94百万円支出したことによるものです。

これらの結果、当連結会計年度における現金及び現金同等物の期末残高は、前連結会計年度末に比べて2億36百万円増加し28億31百万円となりました。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2021年3月	2022年3月	2023年3月	2024年3月	2025年3月
自己資本比率	66.5	68.6	69.4	67.1	68.9
時価ベースの自己資本比率	25.5	22.7	25.8	25.0	21.3
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	0.2	0.3	0.6	0.2	0.1
インタレスト・カバレッジ・レシオ	353.4	282.1	161.3	499.3	1,404.0

- (注) 1. 自己資本比率 : 自己資本／総資産×100
 時価ベースの自己資本比率 : 株式時価総額／総資産×100
 キャッシュ・フロー対有利子負債比率 : 有利子負債／キャッシュ・フロー
 インタレスト・カバレッジ・レシオ : キャッシュ・フロー／利払い
2. 各指標はいずれも連結ベースの財務数値により計算しています。
 3. 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しています。
 4. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しています。
 5. 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としています。また、利払いについては連結キャッシュ・フロー計算書の利息支払額を使用しています。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、経済活動が緩やかに回復し設備投資も堅調さをみせているなか、原材料価格や各種エネルギーの高騰及びアメリカの関税政策により、先行きが不透明な状況が続くと予想されます。このような環境のもと当社は、79期を「変革」の初年度とし、組織改革として「営業変革推進室」を発足し業務の効率化（統一化）、生産性の向上に取り組んでいくとともに、塗料・レイズ事業部の事業部長等の異動を行い新しい体制での活動を行っていきます。また、社会課題を解決する製品開発を継続して上市することにより、当社の価値基準である「安全」「安心」「快適」を皆様に提供できるよう努めていきます。

2026年3月期の連結業績は売上高130億円、営業利益4億40百万円、経常利益4億50百万円、親会社株主に帰属する当期純利益2億80百万円を見込んでいます。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者は、主として国内の株主、債権者、取引先等であり海外からの資金調達の必要性が乏しいため、会計基準につきましては日本基準を適用しています。なお、IFRS適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針です。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,594,922	2,831,524
受取手形、売掛金及び契約資産	3,323,155	2,674,334
電子記録債権	1,048,288	1,033,267
商品及び製品	1,295,651	1,250,003
仕掛品	204,951	186,735
原材料及び貯蔵品	800,096	701,976
その他	46,600	42,238
貸倒引当金	△10,447	△10,700
流動資産合計	9,303,218	8,709,380
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,980,228	5,127,732
減価償却累計額	△3,946,036	△4,017,221
建物及び構築物（純額）	1,034,191	1,110,510
機械装置及び運搬具	3,538,974	3,795,232
減価償却累計額	△3,269,697	△3,347,764
機械装置及び運搬具（純額）	269,277	447,467
土地	3,285,953	3,285,953
建設仮勘定	37,702	44,561
その他	1,057,974	1,128,306
減価償却累計額	△900,113	△940,237
その他（純額）	157,861	188,069
有形固定資産合計	4,784,985	5,076,561
無形固定資産	385,975	424,170
投資その他の資産		
投資有価証券	535,718	565,252
出資金	2,140	2,040
繰延税金資産	96,607	96,476
その他	128,243	174,551
貸倒引当金	△46,777	△23,251
投資その他の資産合計	715,932	815,068
固定資産合計	5,886,892	6,315,800
資産合計	15,190,110	15,025,180

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,342,742	1,058,356
電子記録債務	2,011,554	1,879,459
短期借入金	115,000	100,000
未払法人税等	133,051	109,047
賞与引当金	102,356	124,926
環境対策引当金	34,350	34,520
クレーム費用引当金	13,900	4,841
その他	652,523	741,800
流動負債合計	4,405,479	4,052,952
固定負債		
役員退職慰労引当金	66,324	76,688
株式給付引当金	129,515	146,287
退職給付に係る負債	283,300	268,675
資産除去債務	44,501	44,809
その他	72,322	84,028
固定負債合計	595,964	620,489
負債合計	5,001,443	4,673,441
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,040,000	1,040,000
資本剰余金	740,308	754,293
利益剰余金	9,142,675	9,276,493
自己株式	△996,736	△1,009,725
株主資本合計	9,926,247	10,061,060
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	251,182	267,282
退職給付に係る調整累計額	11,238	23,396
その他の包括利益累計額合計	262,420	290,678
純資産合計	10,188,667	10,351,739
負債純資産合計	15,190,110	15,025,180

(2) 連結損益及び包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高		
商品及び製品売上高	11,263,858	11,501,411
工事売上高	858,241	847,087
売上高合計	12,122,100	12,348,499
売上原価		
商品及び製品売上原価	8,149,806	8,321,735
工事売上原価	698,760	730,498
売上原価合計	8,848,567	9,052,233
売上総利益	3,273,532	3,296,266
販売費及び一般管理費		
運賃	693,776	714,433
貸倒引当金繰入額	930	△1,964
給料及び手当	879,921	889,506
退職給付費用	24,915	23,043
役員退職慰労引当金繰入額	10,181	10,363
賞与引当金繰入額	47,842	59,192
減価償却費	114,820	120,625
その他	1,141,066	1,130,294
販売費及び一般管理費合計	2,913,455	2,945,496
営業利益	360,077	350,770
営業外収益		
受取利息	10	358
受取配当金	12,495	12,395
為替差益	-	1,213
受取家賃	4,200	4,200
受取保険金	302	1,046
株式給付引当金戻入額	4,104	1,846
その他	6,793	9,386
営業外収益合計	27,907	30,445
営業外費用		
支払利息	969	681
事故関連損失	3,200	15,000
為替差損	1,336	-
営業外費用合計	5,506	15,681
経常利益	382,479	365,534
特別利益		
固定資産売却益	649	49
投資有価証券売却益	28,987	-
特別利益合計	29,637	49
特別損失		
固定資産除却損	880	848
リース解約損	2,181	124
環境対策引当金繰入額	24,322	33,277
特別損失合計	27,384	34,250

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
税金等調整前当期純利益	384,732	331,333
法人税、住民税及び事業税	131,260	112,742
法人税等調整額	14,353	△10,245
法人税等合計	145,613	102,496
当期純利益	239,118	228,836
(内訳)		
親会社株主に帰属する当期純利益	239,118	228,836
非支配株主に帰属する当期純利益	-	-
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	60,419	16,100
退職給付に係る調整額	△1,506	12,158
その他の包括利益合計	58,913	28,258
包括利益	298,032	257,095
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	298,032	257,095
非支配株主に係る包括利益	-	-

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,040,000	740,308	8,998,575	△999,254	9,779,629
当期変動額					
剰余金の配当			△95,019		△95,019
親会社株主に帰属する当期純利益			239,118		239,118
自己株式の処分				2,517	2,517
自己株式の株式給付信託への譲渡					-
自己株式の株式給付信託からの譲受					-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	144,099	2,517	146,617
当期末残高	1,040,000	740,308	9,142,675	△996,736	9,926,247

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	190,762	12,744	203,506	9,983,136
当期変動額				
剰余金の配当				△95,019
親会社株主に帰属する当期純利益				239,118
自己株式の処分				2,517
自己株式の株式給付信託への譲渡				-
自己株式の株式給付信託からの譲受				-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	60,419	△1,506	58,913	58,913
当期変動額合計	60,419	△1,506	58,913	205,531
当期末残高	251,182	11,238	262,420	10,188,667

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,040,000	740,308	9,142,675	△996,736	9,926,247
当期変動額					
剰余金の配当			△95,019		△95,019
親会社株主に帰属する当期純利益			228,836		228,836
自己株式の処分				995	995
自己株式の株式給付信託への譲渡		13,984		69,402	83,387
自己株式の株式給付信託からの譲受				△83,387	△83,387
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	-	13,984	133,817	△12,989	134,813
当期末残高	1,040,000	754,293	9,276,493	△1,009,725	10,061,060

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	251,182	11,238	262,420	10,188,667
当期変動額				
剰余金の配当				△95,019
親会社株主に帰属する当期純利益				228,836
自己株式の処分				995
自己株式の株式給付信託への譲渡				83,387
自己株式の株式給付信託からの譲受				△83,387
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	16,100	12,158	28,258	28,258
当期変動額合計	16,100	12,158	28,258	163,071
当期末残高	267,282	23,396	290,678	10,351,739

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	384,732	331,333
減価償却費	364,418	410,646
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,091	△23,273
賞与引当金の増減額 (△は減少)	8,622	22,570
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△20,395	10,363
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	5,033	8,114
退職給付に係る調整累計額の増減額 (△は減少)	△3,967	△4,620
株式給付引当金の増減額 (△は減少)	13,063	17,767
クレーム費用引当金の増減額 (△は減少)	13,900	△9,059
環境対策引当金の増減額 (△は減少)	△5,670	170
受取利息及び受取配当金	△12,506	△12,753
受取保険金	△302	△1,046
支払利息	969	681
事故関連損失	3,200	15,000
為替差損益 (△は益)	△0	0
固定資産売却損益 (△は益)	△649	△49
投資有価証券売却損益 (△は益)	△28,987	-
固定資産除却損	880	848
リース解約損	2,181	124
売上債権の増減額 (△は増加)	△508,380	687,368
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△167,711	162,623
仕入債務の増減額 (△は減少)	405,658	△416,480
その他	93,854	△42,263
小計	546,850	1,158,065
利息及び配当金の受取額	12,506	12,753
利息の支払額	△989	△727
法人税等の支払額	△50,949	△135,320
保険金の受取額	302	1,046
事故関連損失の支払額	△13,817	△15,000
営業活動によるキャッシュ・フロー	493,903	1,020,817
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△633,510	△469,527
有形固定資産の売却による収入	650	50
無形固定資産の取得による支出	△60,869	△183,510
投資有価証券の取得による支出	△299	△607
投資有価証券の売却による収入	45,932	-
投資その他の資産の増減額 (△は増加)	△3,260	1,018
投資活動によるキャッシュ・フロー	△651,355	△652,577

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	100,000	100,000
短期借入金の返済による支出	△100,000	△100,000
長期借入金の返済による支出	△60,000	△15,000
自己株式の取得による支出	-	△73,387
自己株式の処分による収入	-	83,387
配当金の支払額	△94,422	△94,538
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△28,705	△32,100
財務活動によるキャッシュ・フロー	△183,127	△131,638
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	△0
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△340,580	236,601
現金及び現金同等物の期首残高	2,935,503	2,594,922
現金及び現金同等物の期末残高	2,594,922	2,831,524

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
<p>(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)</p> <p>「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用しています。法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っています。なお、当該会計方針の変更による連結財務諸表への影響はありません。</p> <p>また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当連結会計年度の期首から適用しています。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前連結会計年度については遡及適用後の連結財務諸表となっています。なお、当該会計方針の変更による前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。</p>

(セグメント情報等)

1 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社グループは、取り扱う製品とサービスについて、国内及び海外の包括的な総合戦略を立案し、事業活動を展開しています。従って当社グループは、製品・サービス別のセグメントから構成されており、「塗料販売事業」、「施工事業」の2つを報告セグメントとしています。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

「塗料販売事業」は、道路用塗料、建築用塗料、家庭用塗料、複合防水材等の製造及び販売を行っています。

「施工事業」は、当社の製品を用いた工事を行っています。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表の作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一です。

また、セグメント間の売上高は、第三者間取引価格に基づいています。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	塗料販売事業	施工事業	計	
売上高				
外部顧客への売上高	11,263,858	858,241	12,122,100	12,122,100
セグメント間の内部 売上高又は振替高	25,928	—	25,928	25,928
計	11,289,787	858,241	12,148,028	12,148,028
セグメント利益	661,847	106,568	768,415	768,415
セグメント資産	10,319,739	803,130	11,122,869	11,122,869
その他の項目				
減価償却費	290,394	4,033	294,427	294,427
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	781,149	4,470	785,619	785,619

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	塗料販売事業	施工事業	計	
売上高				
外部顧客への売上高	11,501,411	847,087	12,348,499	12,348,499
セグメント間の内部 売上高又は振替高	34,710	—	34,710	34,710
計	11,536,122	847,087	12,383,210	12,383,210
セグメント利益	673,944	54,864	728,809	728,809
セグメント資産	10,053,105	831,286	10,884,392	10,884,392
その他の項目				
減価償却費	336,515	4,206	340,722	340,722
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	704,016	19,041	723,058	723,058

4 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	12,148,028	12,383,210
セグメント間取引消去	△25,928	△34,710
連結財務諸表の売上高	12,122,100	12,348,499

(単位：千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	768,415	728,809
全社費用(注)	△408,337	△378,039
連結財務諸表の営業利益	360,077	350,770

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用です。

(単位：千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	11,122,869	10,884,392
全社資産(注)	4,067,241	4,140,788
連結財務諸表の資産合計	15,190,110	15,025,180

(注) 全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない当社での余資運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産等です。

(単位：千円)

その他の項目	報告セグメント計		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	294,427	340,722	69,991	69,924	364,418	410,646
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	785,619	723,058	19,949	21,644	805,569	744,702

(関連情報)

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しています。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

国内の外部顧客への売上高が、連結損益及び包括利益計算書の売上高の90%超であるため、記載を省略しています。

(2) 有形固定資産

国内に所在している有形固定資産の金額が、連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しています。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益及び包括利益計算書の売上高の10%以上を占める特定の顧客がないため、記載を省略しています。

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しています。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

国内の外部顧客への売上高が、連結損益及び包括利益計算書の売上高の90%超であるため、記載を省略しています。

(2) 有形固定資産

国内に所在している有形固定資産の金額が、連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しています。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益及び包括利益計算書の売上高の10%以上を占める特定の顧客がないため、記載を省略しています。

(報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報)

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
該当事項はありません。

(報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報)

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
該当事項はありません。

(報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報)

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
該当事項はありません。

(報告セグメントの変更等に関する事項)

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1株当たり純資産額及び算定上の基礎ならびに1株当たり当期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりです。

項目	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
(1) 1株当たり純資産額	1,915円14銭	1,945円17銭
(算定上の基礎)		
純資産の部の合計額(千円)	10,188,667	10,351,739
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	10,188,667	10,351,739
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(千株)	5,320	5,321

項目	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
(2) 1株当たり当期純利益金額	44円96銭	43円00銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	239,118	228,836
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	239,118	228,836
期中平均株式数(千株)	5,318	5,321

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載していません。
2. 株主資本において自己株式として計上されている日本マスタートラスト信託銀行株式会社(株式付与ESOP信託口)に残存する自社の株式は、1株当たり純資産額の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式に含めています。また、1株当たり当期純利益金額の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めています。なお、日本マスタートラスト信託銀行株式会社(株式付与ESOP信託口)が所有する期末自己株式数は前連結会計年度269,300株、当連結会計年度404,300株で、期中平均株式数は前連結会計年度270,954株、当連結会計年度273,508株です。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。